

豊島区秋季陸上競技大会
大会規則および競技者注意事項

1. 本大会は2014年度日本陸上競技連盟競技規則、ならびに本大会申し合わせ事項によって行う。
2. 招集方法

- ◇ 招集所（競技者係）は100mスタート後方のゲート付近に設ける。
- ◇ 招集時刻は競技開始時刻を基準として次の通りである。

| 種 目 | 招 集 時 刻 |
|---------|------------------------|
| トラック競技 | 競技開始30分前に開始し、20分前に完了する |
| フィールド競技 | 競技開始40分前に開始し、30分前に完了する |

- ◇ リレーのオーダー用紙は競技開始時刻の90分前までに招集所（競技者係）に提出する。
（オーダー用紙はプログラム巻末にある）
- ◇ 上記の時刻に遅れた者は、失格とする。

3. 競技方法

- ◇ トラック種目のレーン順、フィールド種目の試技順はプログラムに示した上から下（2列の場合は左の列より）で行う。空いたレーンがあっても原則的につめないで行う。
- ◇ スターターのコマンドは英語で行う。各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートした競技者はすべて失格とする。（旧ルールを適用）
- ◇ リレー競技とフィールド競技に同時に出場する選手は、リレー競技を優先するので、必ずフィールド競技の審判員に連絡して、リレー競技終了後ただちに帰ること。（ラウンド内に戻らないと第142条④項が適用される）
- ◇ 走幅跳、砲丸投の3回の試技の後、トップ8はさらに3回の試技を行う。
- ◇ セパレートレーンを使用する競技では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- ◇ リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後必ず自チームではがす。
- ◇ 競技（練習）で使用する用器具は競技場備え付けのものに限る。
- ◇ ハードルは次の規格で行う。

| 種 目 | ハードルの高さ | ハードル間の距離 |
|-------------------------------|---------|----------|
| 一般・高校男子 110mH | 1.067m | 9.14m |
| 中学共通男子 110mH | 0.914m | 9.14m |
| 一般・高校女子 100mH 中学1年男子 100mH | 0.838m | 8.50m |
| 中学女子 100mH | 0.762m | 8.00m |

- ◇ 走高跳のバーの上げ方は現地で決定する。
- ◇ 投てき用器具の重量は次の通りとする。

| 種 目 | 重 量 |
|-------------|---------|
| 一般男子 砲丸投 | 7.260kg |
| 高校男子 砲丸投 | 6.000kg |
| 中学共通男子 砲丸投 | 5.000kg |
| 中学1・2年 砲丸投 | 4.000kg |
| 一般・高校女子 砲丸投 | 4.000kg |
| 中学女子 砲丸投 | 2.720kg |

4. ナンバーカード

- ◇ ナンバーカードを作成する場合は、割り当てられた番号をはっきり大きく書く。胸・背部に確実につけること。(跳躍種目の競技者は胸または背の片方でもよい) 配布されたナンバーカードは配布されたままの状態で使用すること。
- ◇ トラック競技に参加する競技者は、腰ナンバーカードは競技者係で受け取り、右腰やや後方に付ける。リレー競技の場合はアンカーのみ付ける。フィニッシュ後ただちに所定の位置に返却すること。
- ◇ **本部から配布されたナンバーカードは競技終了後、番号順にそろえて本部へ返却すること。**

5. 記録証 記録証は団体ごとに封筒にまとめて出場者全員に配布する。競技終了後に代表者が表彰係まで取りにくること。

6. 表彰 各種目第1位の選手に記念品を授与する。(リレーは4名分) 記録確定後、大会本部まで取りにくること。

7. 競技場使用上の注意

- ◇ フィールド内の芝は使用禁止となっているので入らないこと。
- ◇ スタンド最前列通路のコーティング部分、および建物内はスパイクを履いての通行を禁止する。
- ◇ 貴重品や衣類の管理は各自で行い盗難防止につとめること。
- ◇ ごみ類は必ず持ち帰ること。競技場内の整備につとめ、帰るときは必ず清掃をすること。
- ◇ 本部前は通行禁止とする。また、セーフティーコーン設置場所には絶対に入らないこと。

8. その他

- ◇ 申込み後の種目の変更は認めない。
- ◇ プログラムの訂正は、9時までまたは競技開始時刻の90分前までに大会本部に申し出ること。記録確定以後の訂正(記録証の訂正を含む)には、一切応じない。なお、プログラムの記載事項は申込みの際に送信されたデータをそのまま使用している。
- ◇ 場内における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- ◇ 選手の負傷については応急処置のみを主催者で行うが、それ以後の責任は負わない。
- ◇ ゴミの持ち帰りにご協力ください。
- ◇ 競技場の舗装の厚さは9mmである。
- ◇ 出場者と大会役員以外はトラック、フィールド内に立ち入ることができない。観戦・応援はスタンドで行うこと。
- ◇ 近年、盗撮の事例が報告されています。盗撮は犯罪です。競技中の撮影は、保護者および学校・チーム関係者に限ります。大会役員がお声かけをする場合がありますが、あらかじめご承知おきください。
- ◇ 大会の映像・写真・記事・個人記録(氏名・所属含む)等が、大会プログラム・雑誌・インターネット等の媒体に掲載されることがあります。その掲載権、使用权は主催者に属します。
- ◇ ほかに不明の点は、大会本部(総務)まで問い合わせること。